

乙第一三三号証


副本

別記第十四号書式の二

調査報告書

昭和45年6月23日

審査第一課長 殿

入国審査官 加藤美津子 

米国人 McLEAN の調査について下記のとおり報告します。

調査指示	第 3266 号	申請番号	第 11317 号
被調査者	国籍 アメリカ	氏名 McLEAN RONALD	ALAN 年令 25 男 女
調査報告書			

反戦運動関係については活動状況

別紙報告書等のとおり

係	主任	係長	補佐	課長	次長	所長

審査第一課長

乙第一三

昭和四十五年六月十五日

警備課 調査二係

警守 鹿島



所長 川原謙一 殿

米国人ドナルド・A・マクリーンの在留
状況について(報告)
標記について調査した結果を左記のとおり
報告する。

一 米国人ドナルド・A・マクリーンの集会、デモ参
加状況

昭和四十四年
七月十日

号証9ニ

名称 出管法紛碎ハンスト(当所職員確認)

東京入国管理事務所

左派華僑五月年等が国鉄新宿駅
西口地下広場において七月二日十八
時四十分より同月十三日午前十時
迄官による排除されるまで行なつた
ハンストを支援するため同入トの目的
等を印刷したビラを通行人に配布した。

九月六日

名称 ベ平連定例集会(警視庁調査)
千代田区清水谷公園で行なわれた
ベ平連定例集会に参加した。

十月四日

名称 ベ平連定例集会(警視庁調査)
千代田区清水谷公園で行なわれ
たベ平連定例集会に参加した。

十月十五日、十六日

名称 バトナム反戦モラトリアムデー(当所取員確認)
未国内のモラトリアム運動に呼応し
て駐日米国大使館前にバトナム平和
を訴えるプラカードを持って集合し、
歌を合唱し、通行人にビラを配布した
本名は []
と共に代表としてバトナム戦争
に抗議するニクソン米大統領あての
文書を持って大使館内に入った。
(別添(一)ビラ参照)

。十二月七日

名称 横浜入国者収容所に対する抗議デモ
(横収取員および横収併任当所取員確認)
横浜臨海公園および横収正内前で
行なわれた抗議デモに []

東京入国管理事務所

[]を中心とする欧米人、中
国人、朝鮮人、日本人等を約五十名
と共に本名が参加した。
(別添(二)写真参照)

昭和四十五年

。二月十五日

朝霞市溝沼一ハセ七の農地で行なわ
れた反戦歌送集会に他の外国人数名
と参加した。(言視庁調査)

。三月一日

東上線朝霞駅よりキャンプドレイク
までの反戦デモに他の外国人数名と
参加した。(言視庁調査)

。三月十五日

朝霞市において行なわれた大泉

市民の集いにベ平連と共に参加し、
キャンプドレイクの米人兵士に反戦ビラ
を配布した。(警視庁調査)

○五月十五日

米軍のカンボジア侵入に反対し、アメリ
カ反戦有志の会、外国人ベ平連、六名
と米国大使館に抗議した。(警視庁調査)

○五月十六日

名称、カンボジア介入反対米国反戦デモ

(五、一六ベトナムモラトリアムデー連

帯日米人民集会)

外国人ベ平連、大学、地区ベ平連、全
学連中核派など約一五〇〇名が清水
谷公園に結集し、入管解体、入管
粉砕のシュプレヒコールをくりかえしデ

東京入国管理事務所

モ行進した。(当所取員確認)

○六月十四日

名称、安保粉砕、若学市民大統一行動集会
代々木公園で行なわれた全国全共闘
全国反戦、六月行動委員会主催の統
一行動集会に

等外国人ベ平連五



名が平和を守る市民集会、クルーゾに
参加し、「米日人民団結の時、安保粉
砕」と大ま言したのぼりをかかっていた。
本名はG.E.スタイルで本製銃剣をも
持ちキヌーピー人形をつまみさして参加
した。(当所取員確認、別添③新聞切抜参

照)

二その他

昭和十四年十月二日

英字新聞「THE MAINICHI DAILY NEWS」

読者欄に本名の名前入りの投稿記事
が掲載された。(別添④)新聞切抜(参照)

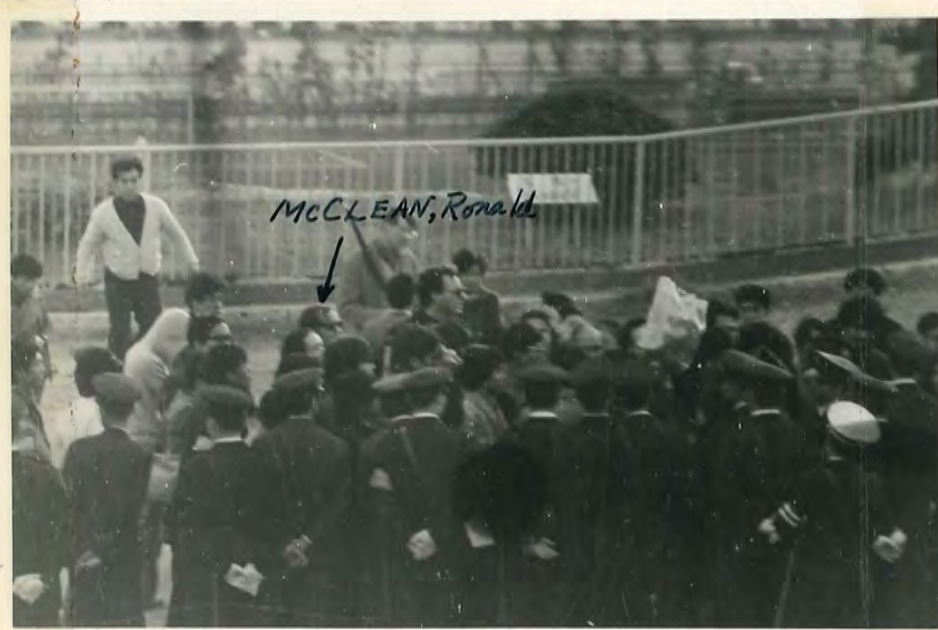
2 昭和十五年文芸春秋二月号からビアに行く
ぞ紅毛べ平連の「本名の写真がのって
いる(別添⑤)参照」

3 外国人べ平連は昭和十五年五月十六日の
デモ集会届け出より東京動員委員会
(代表) [redacted] (本名のついで)。

別添(二)

副本

場所、横浜市中区本牧大里町一五五、横浜入国者状況所。
状況、同所二階電話交換室前、同部から撮影。
撮影者、入国警備員 警守 佐藤 文明。



第一号證の目